

静岡市立日本平動物園

Z



NIHONGAIGA ZOO  
OFFICIAL MAGAZINE  
ZOO SHIZUOKA

しずおか



特集

# ついにグランドオープン! 新施設を体感しよう

オランウータン館・草食獣舎・ふしぎな森の城

シロサイの採血と馴致

うんちとうんこのおはなし



園長あいさつ

[コラム] うんちとうんこのおはなし

[特集] ついにグランドオープン! 新施設を体感しよう

[研究] シロサイの採血と製剤

[動物園NEWS] 動物たちと国内のできごと

春のフォトコンテスト

めざせ! 動物園博士

N.Z.G.V. ガイドボランティア

表紙の写真



表紙の写真は、静岡県立美術館蔵の「大菩薩坐像」です。この像は、平安時代中期に制作されたと推定されています。像の顔は、静かな微笑みを浮かべており、その彫刻技術は、当時の最高水準とされています。

園長あいさつ

# グランドオープンは次代の動物園への第一歩。

日本平動物園園長 海野隆至



日本平動物園は、昭和44年の開園以来、広く市民・県民の皆様にご利用を頂き、おかげさまで飼育動物数や規模において国内有数の動物園に成長することができました。「人々の憩いの場として愛される動物園」、開園時のこの思いは今も変わらず、職員は動物たちの飼育や種の保存事業に日々励んでいます。

このたびのグランドオープンは、園全体を再整備し、次代に残すことができる新しい動物園を実現するための第一歩です。生息地に近い環境の再現を目指し動物たちの能力を引き出し、来園者との距離を見直し、動物をさらに間近に見ていただく等、これまで職員が蓄めてきた思いを反映させ、「驚きと感動、夢を与える動物園」を創ろうと意気込んでいます。

私は、動物園にはいくつかの社会的役割があり、特に子どもたちの情操教育に役立つ場と考えています。さまざまな動物を間近に見て、ふれあう。そしてそこには、バーチャルでは得られないぬくもりという感動があります。日本平動物園で生命の大切さを感じる子どもたちが一人でも増えたなら、これほど嬉しいことはありません。

職員一同、これまで以上に情熱を持って飼育と展示に取り進んでまいります。未来に向かって歩き出した日本平動物園の今後に、どうぞご期待ください。



2013年4月2日 グランドオープン記念式典



コラム  
COLUMN

TAIL OF "UNCHI" & "UNCO" ㊦

**み** などはじめまして。今回このページでは、飼育員が毎日格闘している「うんち」について書きたいと思います。飼育員とは切っても切れない縁のうんち。色やニオイ、消化の状態など一つのうんちからたくさん情報が得られ、動物の健康管理に役立ちます。ところで…先程からうんちうんち申しておりますが、題名には「うんち」と「うんこ」、二通りの呼び名で書きました。この二つ、一体何が違うのでしょうか?インターネットで検索してみると、このようなことがわかりました。「うんこ」はいきむ音「うん」に接尾後「こ」がついたものである。同様に「うんち」の「ち」も接尾語にあたる。うへん…いまいちスッキリする回答ではないですね。ちなみに幼児語だそうです。その他「うんこ」は硬いものこと、「うんち」は軟らかいものを示すという説も検索出来ました。ホントのところはどうなのでしょう。

**さ** て、ここからはまた別の角度からうんちについて考えます。うんちとは一体何からできているのか…筆者は、ご飯を食べた後の消化できなかった残り(いわゆる食べかす)だと思っていましたが、大半が「水分」だそうです。その他、腸内細菌、腸内細胞、体内分泌液などから構成されているようです。腸内細菌は死滅したもの・生きているもの両方が含まれ、割合からいうと水分の次に多く、うんち中に占める割合が最も高い固形成分ということです。なんと「食べかす」の割合は全体の数パーセントしかないそうです。水と細菌…そしてわずかな食べかす。構成成分だけ聞くといつものうんちも違って見えてしまいうんちですね。

# うんちと うんこの おはなし

**段** 々と真面目なお話になってきたのでここでもう一つ、うんちの色。あれは何の色でしょうか。あれは胆汁が分泌するステルコビリリンという物質の色だそうです。この物質、さかのぼると赤血球中のヘモグロビンにまでたどり着きます。ヘモグロビンからステルコビリリンになるまでに様々な物質に変身するのですが、ここに書ききれないばかりか、筆者自身が理解出来なかったので記載はしません…興味がある方は是非調べてみてくださいね。そして、うんちのニオイ。あの独特なニオイはどのようにして生まれるのか…あれはタンパク質が腸内細菌によって分解される時に生成されるメチルメルカプタン、スガール、インドールといった物質が原因だそうです。これも腸がくは書きませんが、あのニオイは腸内細菌のせい(おかげ?)だったのですね。

**最** 後はクソ真面目なお話で締めくくるとなりましたが、いち飼育員としてこれからもうんちの観察を怠らず、動物の健康管理に役立てていきたいと思っています。ここまでお付き合いいただきありがとうございました。

## ウンコ展開催中!

普段は「クサイ」「きいたくない」と嫌われがちなウンチですが、そこには動物たちの食べ物や体の仕組みなど、様々な知られていないヒミツが凝縮されています。日々、動物たちを見ている飼育員らが、ウンチの不思議な世界について分かりやすく展示を行います。

期間: 2013年10月1日(火)から12月1日(日)まで  
会場: 日本平動物園ビジターセンター







# ついにグラランドオープン！ 新施設を体感しよう！

6年をかけた日本平動物園の再整備事業がついに完了。今年4月、満を持してグラランドオープンしました。最後にオープンした3つの施設をご紹介します！

レッツゴー！

レッサーパンダ  
たいらちゃん



すごい迫力！

ドレッドヘアのジュン、美人のキャンディ  
樹上で暮らす森のカップルに出会う

## 😊 オランウータン館

日本平動物園のボルネオオランウータンは、オスのジュンとメスのキャンディの2頭。彼らの様みかが、新しく完成したオランウータン館です。建物は独特の形をしていて、放飼場のまわりを自由に入出入りでき、さまざまな角度から2頭を観察することができます。オランウータン館のエントランスは、フライングメガドーム横の目立たないところにあります。エントランスから中に入ると、オランウータンの顔の展示やトリックアートを見ながら、観覧ポイントを効率よくまわることができます。

らず同近に見ることができるため、オランウータンと同じスピード感で、じっくり楽しむことができます。旧オランウータン舎と大きく違う点は、放飼場の高さです。以前とくらべて倍以上の高さになったことで、オランウータンの立体的な動きが一層観察しやすくなりました。また、放飼場の地面がコンクリートから土になり、より野生の生息環境に近い形になったと言えます。

を駆使して移動し、ほとんど地面に降りることはありません。樹上の環境を再現するために天井にくくりつけてあるロープは、消防用のホースと船の係留用ロープを使用しています。これは丈夫な上に伸縮性が高いので、オランウータンが引っ張ってもちぎれません。

オランウータンは植物の樹皮や葉っぱ、果物を好んで食べます。鋭い犬歯の持ち主とは思えない食べ物の好きです。長いドレッドヘアがトレードマークのジュンはおっとりとした性格。メスのキャンディはちょっと頑固ですが、やさしい表情の美人さん。ぜひ近くで見てください。

### より野生に近い環境で観察

大きく高いメイン放飼場はガラス張りです。より観察しやすくなりました。天候にかかわ

### 高い樹上の生活を再現

マレー語で「森の人」を意味するオランウータンは樹上性動物。野生では高さ20〜30mの樹の上で単独生活をしています。指が長く、動物園ではロープや手すりなど



オランウータンの生活の必需品、巣材と食物ホース

広くて快適そう





## ベネットアカクビワラビー

オランウータン館の向かい側にワラビー舎があります。ここにいるベネットアカクビワラビーは、後ろ足を使って跳ねながら進み、本来の力を出せば高さ2m程は飛ぶことができる脚力を持っています。場内にはワラビーが本気で飛び回れるほどのスペースはありませんが、ジャンプして超えるための柱木が置いてあり、運動不足を防止できるよう工夫がされています。地面はクッション性が高い砂場になっています。本来の生息環境を考えると足もとは芝生であるのが理想ですが、ワラビーが食べ尽くしてしまうので砂場にしているのです。このように工夫された飼育環境で、ワラビーが跳ね回る姿を間近に観察することができます。

## アクシスジカ

ワラビー舎の裏手に回ると、小川沿いにアクシスジカ舎があります。美しい模様を持つアクシスジカですが、臆病な性格のため、

放飼場にはなかなか出てきません。本来は広い場所で生息していて、ジャンプ力や力強い走りが魅力的な動物です。約4mの高さの柵を設置してありますが、これより低くすると柵を飛び越えてしまうほどのジャンプ力があります。場内の地面は、踏が傷つかないように砂場になっています。

## バーバリシープ

バーバリシープ舎は、巖岩を使って野生の生息地を再現しました。脚力があるので、助走をつければ柵を飛び越えてしまうでしょう。元来は岩場に棲み、高いところや狭いところへ行く習性があります。この習性を活かして、バーバリシープを下から見上げるように観察できるよう、工夫しています。野生の生息地には水が少ないはずですが、日本平動物園のバーバリシープはたまに水浴びをしています(担当飼育員も見たことがないくらい貴重なシーン!もし見ることができたらラッキーです)。

いろんな角があるんだ!



草食動物の角が展示されています。



バーバリシープの水飲み場では、水浴びをした跡が。

ふしぎな日本平の森で  
動物に、飼育員になりきり体験



## ふしぎな森の城



あちこちに何が隠れているよ!



生息環境を再現した獣舎で  
草食獣の生態を観察しよう



## 草食獣舎



下からみると  
より迫力があるね



オートチェアで山頂にあがると、「ふしぎな森の城」があらわれます。ここでは、子どもたちが自由な発想で遊べるように作られた、体験型アトラクション施設。1階は【あそびが森】、2階は【リトルバックヤード】、そして屋上に登れば、動物園内はもちろんのこと、静岡市街と駿河湾の広がりを感じることができます。

## あそびが森で動物体験

【あそびが森】は、日本平の森をイメージして作られた子どもたちの遊び場です。動物園から飛び出した動物たちがひそむ森で、子どもたちも動物の着ぐるみを着て、動物になりきって遊ぶことができます。

森のなかは、園内で実際録音した動物の音や、小鳥のさえずり・川の流れ・木々のざわめきなどの自然の音が聞こえたり、1日の光の加減が再現されて、臨場感あふれる作りになっています。細部へのこだわりが、実際に森のなかにいるような気分へと導いてくれます。また、ところどころに動物や昆虫

に関するクイズが用意されていて、学びながら楽しむことができます。その他にも、隠れた仕掛けがたくさんあります。親子で一緒に探してみよう。

## リトルバックヤードで飼育員に

2階には【リトルバックヤード】が広がっています。まずは、プレーリードッグの放飼場をイメージした巣穴体験。子どもたちがプレーリードッグになった気分で遊ぶことができます。

飼育体験スペースでは、日ごろの飼育員の仕事を体験しながら学ぶことができます。デスクには、毎日動物の様子を記録している日誌や、動物関連の資料がたくさんおいてあり、横の柵には動物たちの顔が実際の大きさ・分量で再現されています。柵では、デッキブラシを持ってお掃除体験も。パネルなどの展示も充実していて、遊びながら飼育員の仕事に慣れ親しむことができます。



とってもいい眺めだね!



屋上は動物の観察スポット!



# シロサイの採血と馴致

横山 卓志



当園では、2012年6月から毎月シロサイの採血を行っています。シロサイは体重2tを超える巨体ながら、時速48kmで走ることもできると言われるほど、時に俊敏に動きます。今回はそんなシロサイの採血方法と、日頃行っている馴致について紹介します。

〔左〕サイコ1981年1月5日アドベンチャーワールド生まれ  
〔右〕タロウ1982年3月27日九州自然動物公園生まれ

## なぜ採血を行うのか

採血の目的は2つあります。1つは健康診断を行うためです。飼育員は、毎日動物の状態を観察していますが、定期的に採血し血液検査を行うことで、さらに詳しく健康状態を調べることができます(図1)。

もう1つは、性ホルモン検査によって繁殖生理を調べるためです。性ホルモ

ンはメスの卵巣や胎盤、オスの精巣などで合成・分泌され、血液とともに体内を循環し、様々な生理作用を引き起こします。性ホルモン濃度を定期的に測定すれば、その動物の性成熟や排卵周期、発情、妊娠などの生理状態を調べることができます。飼育している動物の繁殖生理を把握することは、適切なタイミングで適切な飼育管理を行い、繁殖計画を立てる上で、とても重要です。

## 採血の影響

人間の採血では、腕を出してしばらく我慢してもらえば、安全に短時間で採血を行うことができます。しかし、相手が動物となると話は簡単ではありません。動物のためとはいえ、動物からすれば「飼育員の様子が変わる、見慣れない道具を持った人がいる、捕まえられる動かないように押さえつけられた、針を刺されて痛い」など、採血には慣れないことばかり。これらがストレスの原因となり、繁殖機能に悪影響が出ることもあるようです。

また、採血の際には飼育員や獣医師にも危険が伴います。上記のように不安や恐怖を感じた動物は、時に暴れ

たり噛みついたり、予想外の動きをします。大型動物では、特にそのリスクが高まります。そのため採血は、動物に不安を与えず、飼育員や獣医師にとっても安全に行われなければなりません。

## シロサイの採血方法

当園では、主に休園日に、飼育担当者1名と獣医師2名の計3名で採血を行います。サイを保定する特別な檻ではなく、2頭が放飼場にいる状態で、1頭ずつ順番に行います。まず飼育担当者が好物のエサ(ハイキューブ)を持ち、先に採血する1頭を呼び寄せます(図2)。採血を行う獣医師1名は、飼育担当者のそばで

注射針などを準備し、もう1人の獣医師は離れた所でもう1頭のサイにエサを与えます。採血中に2頭が接近し、急に動いたり闘争したりするのを防ぐためです。サイが顔を出したら、飼育担当者は片手でサイの口元へエサを与え続け、もう一方の手で角を持ちサイの頭が動かないようにします(図3)。その間に獣医師が耳の付け根をつかみ、浮き出た血管に注射針を刺して採血を行います。冬の寒い時期は、血管が収縮して血管の位置がわかりにくくなりますが、採血を行う数分前からお湯で温めたタオルでサイの耳を温めておくと、採血しやすくなります。1度に約1~3mlの血を採り、一部を血液検査に使い、残りは性ホルモン検査のために冷凍保存しておきます。

## 日頃の馴致

このような採血を行うために、飼育担当者は毎日サイに触ります。デッキブラシで体をこすったり(図4)、耳や顔、口、肢など、部位ごとに直接手で触ったりして、触られることに慣れてもらいます。サイも触られるのが気持ち良いようで、特に会園を出さなくても自ら寄ってきて立ち止まり、じっと大人しくしています。さらに、採血時と同じ姿勢でエサを与える練習もしています。毎日11:45から行う「シロサイのランチタイム」は、来園者にシロサイの表情や大きな口を開近で見ってもらうために始めましたが、結果として採血時の保定の練習になっています(図5)。

初めのうちはサイがじっとしていても、5~10分挑戦しても思うように採血できないこともありましたが、このような馴致を続けてきたため、今では1頭あたり数十秒~数分で採血を行うことができるようになりました。

今後、サイコとタロウが高齢になるにつれ、治療の機会も増えることが予想されます。いざという時のために、これからも馴致を続けていきたいと思っています。



〔図2〕飼育員を近づかせてくさくさ。



〔図3〕サイコの足を保定したところ。この場合、獣医師は左耳から採血を行います。



〔図4〕個室でのブラッシングの様子。



〔図5〕シロサイのランチタイムの様子。エサを与えるから採血の特権などを習得します。

〔図1〕動物病院での血液検査の様子。特殊な機械で血液成分を測定し、画面の状況などがわかります。





ニュース

動物園  
NEWS

園動物  
内物た  
のちと  
できごと

2012.12  
↓  
2013.5



12月

12月2日

ホッキョクグマ「ロッシー」の5歳お誕生日会を開催



12月16日

ZOOスポットガイド「シロサイ」を開催



12月24日

オランウータンにケーキのプレゼントを実施



1月

1月13日

もちつき大会を実施



1月20日

ZOOスポットガイド「熱帯鳥類館」を開催



1月26日

静岡県警察署との共催事業「駿河ニューイヤー安全・安心フェスティバル」を開催



2月

2月1日～14日

DokiDokiバレンタインウィークを開催



2月14日

「ビューマ・ジャガーにどきどきプレゼント」を実施

2月17日

ZOOスポットガイド「ファンボルトペンギン」を開催



3月

3月9日～4月7日

春の動物園まつりを開催



3月9日

講演「静岡県の外来生物を学ぼう」を開催

3月10日

「サルさんおやつくださいサル？」を実施



3月14日

「ビューマ・ジャガーにどきどきプレゼント」を実施

3月17日

ZOOスポットガイド「小型サル」を開催

3月20日

「サイさんさわらせてください」を実施

3月24日

「フライングメカドームでお魚のプレゼント」を実施

3月27日

「ワニさんのエサやり見学」を実施

3月28日

「トリさんおやつトリに来て」を実施

3月31日

ふれあい動物園で「小動物との記念撮影」を実施

4月

4月1日

「オオアリのくいのお食事タイム」を実施

4月2日 グランドオープン



4月6日

「ペンギンにお魚のプレゼント」を実施

4月7日

「チンパンジーと観察」を実施



4月21日

ZOOスポットガイド「動物病院」を開催



4月26日

ヒツジの毛刈りのイベントを実施



4月27日

アジアゾウ「シャンティ」の44歳お誕生日会を開催



5月

5月19日

ZOOスポットガイド「ユマアサラン」を開催



5月24日

ローラーすライダ―営業再開







### 生まれた主な動物たち

|             |             |                 |
|-------------|-------------|-----------------|
| 2012年11月21日 | ルーセットオオコウモリ | 性別不詳1(11/21死亡)  |
| 12月7日       | ゴモンマーモセット   | ♂2(2013/5/27死亡) |
| 2013年2月19日  | メンヨウ        | ♂1              |
| 2月21日       | ヤギ          | ♀1              |
| 4月24日       | エンペラータマリン   | 性別不詳2(4/24死亡2)  |
| 5月17日       | カルガモ        | 性別不詳5           |
| 5月19日       | オナガカエデチョウ   | 性別不詳4(5/25死亡4)  |



### 亡くなってしまった主な動物たち

|            |            |       |              |
|------------|------------|-------|--------------|
| 2012年11月5日 | ビグミーマーモセット | ♂1    | 出血性腸炎        |
| 12月4日      | トゲヤマガメ     | ♀1    | 肺炎           |
| 2013年1月28日 | ダチョウ       | ♂1    | 呼吸器及び循環器不全   |
| 2月4日       | ショウジョウトキ   | ♂1    | 循環器不全        |
| 2月16日      | オオアライケイ    | ♂1    | 老衰           |
| 3月2日       | フタコビナケモノ   | ♀1    | 老衰           |
| 3月16日      | ノゴマ        | ♂1    | 肺出血          |
| 3月22日      | ニホントカゲ     | 性別不詳1 | 肺充血          |
| 4月22日      | バーバリーシブ    | ♀1    | 肺腫瘍          |
| 5月1日       | ボニー        | ♂1    | 結腸破裂によるショック死 |
| 5月6日       | ヨツユビハリネズミ  | ♂1    | 心不全          |



### 来園した動物たち

|             |         |      |              |
|-------------|---------|------|--------------|
| 2012年12月13日 | レッサーパンダ | ♀1   | 岡南市徳山動物園より   |
| 12月20日      | ホウコウチョウ | ♂2♀2 | 購入           |
| 2013年2月13日  | テンニンチョウ | ♂2♀2 | 購入           |
| 3月11日       | アクシズシカ  | ♂1♀1 | 名古屋市東山動植物園より |
| 3月25日       | ダチョウ    | ♂1   | ダチョウ王国より     |
| 4月23日       | ショウガラゴ  | ♂1   | 豊橋総合動植物公園より  |
| 5月24日       | ウライカワセミ | ♂1   | 鈴津の森公園より     |



### 出園した動物たち

|            |         |       |              |
|------------|---------|-------|--------------|
| 2013年1月28日 | アムールトラ  | ♀1    | 熊本市動植物園へ貸し出し |
| 3月14日      | ヒゲサキ    | ♂1    | 日本モンキーセンターへ  |
| 4月10日      | テンジクネズミ | ♂1♀10 | 伊豆シャボテン公園へ   |



# 春のフォトコンテスト

PHOTO CONTEST 2013 SPRING

## 一般の部



佳作 「すくすく育って…」 豊科仁志 さん



佳作 「プルーリードッグ」 吉川正宏 さん



佳作 「ジュンを見た!」 青木実知枝 さん



入選 「どこにいるかな?」 大江貴裕 さん



入選 「肉球にタッチ」 村上雅己 さん



入選 「ヒナタボッコ」 鈴木 誠 さん



特選 「朝ごはん」 井上 優 さん



特選 「きみも食べてみる?」 石川愛花 さん

## 子どもの部

### 応募作品募集中

定期的にフォトコンテストを開催しています。募集時期など詳しい情報は、岡南市動物園協会まで。(TEL.054-262-3252)



入選 「ヒヨコ!!」 浪越麻里菜 さん



入選 「ひなたぼっこ」 岩本玩季 さん



動物園ファンの 動物園ファンによる  
動物園ファンのためのイベント

# めざせ! 動物園博士



動物園ファンのための企画「めざせ(動物園博士)」。2013年3月2日(土)入門コースを実施。2月10日(日)と11日(祝)の2日に分けて実施した専門コースその2「親はいつだって大妻」には、博士となった4人を含む19人が参加されました。

## 入門コース 修了者の皆さま



|       |       |       |        |       |
|-------|-------|-------|--------|-------|
| 竹下 裕之 | 村上 麻城 | 荻 佐恵佳 | 藤本 愛美  | 後藤 美幸 |
| 竹下 望美 | 村上 紀子 | 荻 さくら | 遠藤 結希未 | 後藤 直貴 |
| 竹下 望穂 | 重高真水美 | 高木ゆかり | 遠藤 麻太  | 後藤 輝基 |
| 竹下 果穂 | 山本のりよ | 高木やよい | 藤村 芽子  | 谷川 智彦 |
| 北條 優子 | 松本 勇  | 佐藤 優希 | 齊藤 剛大  | 谷川 崇希 |
| 北條 太雅 | 松本 久仁 | 佐藤 美輝 | 柳原 義明  | 谷川 友彰 |
| 北條 波瑠 | 松本 華奈 | 藤本 未輝 | 柳原 貴代  | 濱本 妙子 |
| 北條 奏美 | 木佐森美咲 | 藤本 竜輝 | 藤原 安希  | 中江 沙貴 |

(左側写真:池田 雄一)

## 専門コースその2 修了者の皆さま



|       |       |       |
|-------|-------|-------|
| 小西 礼  | 村田 悠海 | 寺田 万友 |
| 小西 清香 | 杉山 瑛理 | 寺田 瑞歩 |
| 宮本 麗太 | 杉山 哲子 | 豊嶋 聖  |
| 安藤奈緒美 | 長谷 昌哉 | 竹内 希海 |
| 望月 望子 | 長谷ますみ | 竹内 緑  |
| 望月 璃子 | 長谷沙都加 |       |
| 望月 麻央 | 長谷 知佳 |       |

(左側写真:池田 雄一)

## 新たに誕生した動物園博士



2013年2月10日認定  
小西 礼 博士  
小西 清香 博士

2013年2月11日認定  
寺田 万友 博士  
寺田 瑞歩 博士

静岡市動物園協会では、入門コースと4種類の専門コースをすべて修了された皆さんを「動物園博士」として認定しています。今回、新たに4人の動物園博士が誕生したことで、これまでに博士に認定された人は51人となりました。



「めざせ! 動物園博士」について、詳しい情報や今後の開催予定は静岡市動物園協会 (TEL.054-262-3252) へお問い合わせください。

# N.Z.G.V.

Nihondaira Zoo Guide Volunteers

日本平動物園ガイドボランティア

今回は「わくわく班」をご紹介します。  
毎月第2日曜日に、ゾウやキリン、猛獣館などのガイドをしています。  
(活動の場所や内容は季節や天候によって異なります。)



ゾウのしっぽの毛やキリンの大人気のアイテム、みんな興味津々です。



小道具を使ったキリンのガイド。大きな乳歯は、飼育員さんがよく中のボムで作ったそうです。

オリジナル紙芝居「タンポポちゃん」は、日本平動物園にあるゾウのお話です。

自分の「大好き」が  
相手に伝わる瞬間が好き



井上たけな

ボランティアをしていて何より楽しいのは、私が大好きな動物たちの魅力や素晴らしさがお客さんに伝わったと感じる瞬間です。  
例えば、アザラシと言えば円筒水槽ですが、水槽の底で寝てしまって泳いでくれない時、「水の下でずっと寝ているなんてすごいですよね」と言ってみると、「あぁ、そうか。確かにすごいなあ」なんて感心してもらえます。  
わくわく班では、親子連れや学生などのメンバーがガイドに挑戦しています。人それぞれ得意分野があるので、いろいろな活動方法を考えて、1人1人のいいところが発揮できるようにしたいですね。同じ道具を使うにしても、その人らしさが生きるガイドになるように、みんなで工夫していきたいです。

N.Z.G.V. VOICE

## Information

### 交通のご案内

#### 電車・バスをご利用の場合

JR静岡駅北口11番のりば・JR東静岡駅南口2番のりばから静岡日本平線「動物園入口」下車 徒歩5分

#### お車をご利用の場合

東名静岡I.C.より約20分  
東名清水I.C.より約25分  
新東名新静岡I.C.より約20分

#### 徒歩の場合

静岡鉄道総合運動場前駅から徒歩20~30分  
JR東静岡駅から徒歩20~30分

#### 東名ハイウェイバスをご利用の場合

「東名日本平」下車 徒歩約5分



静岡市立日本平動物園  
ZOOしずおか 75

2013年11月1日発行  
発行 一般財団法人 静岡市動物園協会  
編集 静岡市立日本平動物園

### 編集後記

動物園のグランドオープンとともに、ZOOしずおかもデザインを一新! 気持ち新たに編集を行っていきますので、これからもどうぞZOOしずおかを愛読ください。